キャラクター名

オリヴィア

プレイヤー名

ポジション	ホリック	**享年**	10
メインクラス	レクイエム	**暗示**	罪人
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	54

初期配置	煉獄
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	3	0	3
変異	1	2	3
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
68　絵	描きかけの絵があった。描き上げたら、きっとみんなが褒めてくれる。それはそれはとても素晴らしい出来だった。でも、もう、どんな絵が思い出せない。描かなくてはいけないのに……
98　殺戮の天使	人を殺すことを教え込まれた。何の疑問もなく、あなたには何度も人を殺した…殺せば褒めてもらえた。今いるのは死なない世界、殺し続ける世界。もっともっと殺し続けたら、褒めてくれるだろうか。
星祭り	夜の日、夢のに行った。はぐれてしまのあるうに、どそっと握ったそ手を握ったがえしたかのら、辺りを見渡す。初めて耳にする鳴り響くのみ聞いた事のない音色や彩る星の光。行きたかった人や祭りの屋台に耳を傾けたそのが、けれど、はぐれ無の星にいたのを覚えている。
短冊	迷いなく、一度も紙から筆を離すことなく、5枚分の短冊に願いごとをかけば、神様が姿えを送り、願いを叶えてくれるという習わしを聞いたことがある。枕元のおまじないというらしい。あの時の願いは、確か…
大切な人	大切なヒトがいた。大切に思ってくれるヒトがいた。家族、友人、恋人全てに恵まれ、不満はなかった。とても幸せな毎日だった。今となっては誰の名前も、顔も、何者だったかも。自身の名前ですら思い出せない。
縁日	暑かった夏の夜明けの日。夢現状況のはっきり覚ま。IMRCのLEA部隊のは自宅おいて、一番の最近始まる祭りに。ーあの最近始まる祭りに。ヒトがいっぱい。「ー」 ぼんぼりに照らされ明るくなった道にズラリ並ぶ。 屋台の光に照られ、 人の声が響くなかで、 お祭りの人ごみ。 あなたは赤い浴衣を着ていた。 あの時の光景。 あの日の夏の夜。 あの日の夏の夜。
私の想ひ出	子供、 遊んだ。 ゲームセンター…ゲーム屋。 ぬいぐるみ。 夢のようなこの世界。 ゲーム。 ゲーム。 ゲーム